

# 施政概要

令和2年第2回（6月）市議会定例会

四街道市

予定事項等が含まれていることや5月27日時点の内容であることから、  
今後の状況により、内容が変更する場合があります。



## 【はじめに】

本日、ここに、令和2年第2回四街道市議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位にはご参集をいただき、誠にありがとうございます。

本定例会に提案いたしました案件につきましては、よろしくご審議くださいますようお願い申し上げます。

施政概要の説明に入ります前に、このたびの新型コロナウイルス感染症につきまして、一言述べさせていただきます。

4月7日から発令されていましたが「緊急事態宣言」が5月25日をもって解除され、千葉県による外出自粛等要請の緩和や施設使用停止要請の一部解除などが行われました。

これまで、市民の皆様、事業者の皆様におかれましては、不要不急の外出や営業の自粛など感染症拡大防止策にご協力をいただき感謝申し上げます。また、医療従事者の皆様には地域医療を支えていただき心より敬意を表します。

市内小中学校は、本日から再開しましたが、児童生徒の皆さんは、これまでの学習の遅れを取り戻すために大変な努力が必要になると思います。それでも本市の四街道っ子たちは、明るく元気にこの逆境を乗り越えてくれるものと信じています。

市では、この「緊急事態宣言」の解除を受け、休止していた公共施設などを感染防止対策を徹底した上で一部再開していくこととしました。今後、徐々に社会経済活動のレベルを上げていくこととなりますが、新型コロナウイルスの感染リスクがなくなったわけではありません。第2波、第3波の危惧など、このウイルスとは長い戦いになると言われていますので、市民の皆様には、引き続き人と人との距離をとる、3密を避けるなどの「新しい生活様式」を意識した感染症拡大防止にご理解とご協力をお願いします。

本市におきましても、引き続き国や千葉県と連携し、感染状況に注視しながら、適宜感染症拡大防止策を講ずるとともに、1日も早い地域経済の回復と市民生活の日常が戻るよう、職員一丸となって全力で取り組んでまいります。

それでは、施政の概要について申し上げます。

はじめに、新型コロナウイルス感染症拡大防止へのこれまでの取組についてでございますが、2月27日の政府による小中高及び特別支援学校を対象とし

た臨時休校要請や4月7日の緊急事態宣言などを受け、小中学校の臨時休校、イベントの休止や公共施設の休館、保育所等の登園自粛の要請などを行ったほか、これまでに市内の医療機関、小中学校、保育所及び福祉施設等にマスク約6万7千枚を配布しました。

なお、市内小中学校の臨時休校中は、学習課題の配布やインターネットを利用した学習支援ソフトを活用し、学習を進めるとともに、学校連絡日を設け、学習の助言、健康や生活の確認等を個別に実施しました。

新型コロナウイルス感染症に係る市民等への情報提供については、市政だより、市ホームページ及びSNSによる周知啓発に努めるとともに、メール配信サービス「よめーる」を活用して、新型コロナウイルス等感染症に関する緊急情報や健康に関する情報配信サービスを行いました。また、防災行政無線による咳エチケットや手洗いの徹底、外出の自粛の呼びかけを行いました。さらに4月17日からは、千葉県が作成した「日本語」「英語」「中国語」による外出自粛の広報用音声データを活用し、拡声器が搭載された青色回転灯装着車両にて広報を行いました。

庁舎内の感染症拡大防止対策については、定期的な窓開けによる換気、手すり・ドアノブの消毒等を適時行うとともに、4月8日以降は受付カウンターなどに飛沫感染防止のための透明ビニールカーテン及びアクリル板を設置しました。

続きまして、本市の直面する重要事項及び懸案事項への取組についてでございますが、国の地方創生臨時交付金を活用した支援事業につきましては、5月に開催されました臨時会において、補正予算をご承認いただき、市民生活への支援、地域経済活性化への支援、医療機関への支援などを目的とした23事業を速やかに実施するための準備を進めています。

市内事業者に対する支援については、国や千葉県等の資金繰り支援、給付金、各種相談窓口などの情報提供に努めるとともに、支援を求める事業者の相談等を行っています。

国の緊急経済対策につきましては、特別定額給付金事業による家計への支援を迅速かつ的確に実施するため、オンライン及びダウンロード申請による受付分の振込を5月22日から順次行うとともに、申請書類の発送を5月22日から開始し5月25日までに終えたことから、現在、給付金の支給作業を進めています。

また、特例給付を除く児童手当受給世帯を対象に、児童1人につき1万円を上乗せする臨時特別給付金の支給に向け、準備を進めています。

国民健康保険・後期高齢者医療については、新型コロナウイルス感染症に感

染した被用者等に対する傷病手当金の支給に向け、準備を進めています。

上下水道料金や市税などについては、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、納期限内の納付が困難な方には、支払いに関する猶予等を実施しています。

ごみ処理施設については、次期ごみ処理施設等用地において、地下水の流動方向や水質等を把握するための地下水モニタリング調査を実施しているほか、さらに具体的な土壌汚染対策を検討するため、深度方向における汚染状況の調査を実施するための準備を進めています。なお、地元吉岡区との「次期ごみ処理施設建設等に関する連絡協議会」の開催については、新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、一時中断しています。

教育のICT環境整備については、国が目指すギガ（GIGA）スクール構想に基づき、高速通信ネットワークに係る施設整備に向けた準備を進めるとともに、児童生徒に1人1台の学習端末を導入するための予算を本定例会に提出させていただいています。

都市計画道路の整備については、3・3・1号山梨臼井線において、引き続き橋梁上部工築造工事を実施しているほか、道路改良工事の発注に向け、準備を進めています。

続きまして、主要施策について、総合計画の基本目標に沿って申し上げます。

## 【分野別の施策】

基本目標1「だれもが健康でいきいき暮らせるまち」の分野でございますが、子ども家庭支援については、需要が増加している小学校において整備を進めてきましたこどもルーム3か所が、4月1日に開所しました。

高齢者支援については、「四街道市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画第8期計画」の策定に向け、在宅の要支援・要介護認定者などを対象としたアンケート調査を実施しました。

地域福祉については、「第3次四街道市地域福祉計画」の策定に係る市民意見を把握するため、アンケート調査の実施に向け、準備を進めています。

基本目標2「安全・安心を実現するまち」の分野でございますが、防災・減災については、災害時における市民等への迅速な情報提供を図るため、防災情報用にツイッターのアカウントを取得し、4月1日から運用を開始しました。今後も様々な情報伝達手段を活用して、効果

的に災害等に関する情報発信に努めてまいります。

消防・救急については、重大な消防法令違反がある防火対象物の公表制度を4月1日から開始するとともに、引き続き立入検査を継続的に実施しながら、火災被害の軽減に努めてまいります。

基本目標3「豊かな心を育み学ぶ喜びを実感できるまち」  
の分野でございますが、子ども教育については、引き続き八木原小学校校舎の大規模改造工事の設計を進めるとともに、旭中学校トイレの一部洋式化に向け、工事の発注準備を行っています。

生涯学習については、施設の長寿命化に向け、図書館の外壁改修工事を実施したほか、現在は、エレベータ改修工事の実施に向け、準備を進めています。

また、四街道公民館については、経年劣化による屋上防水工事を実施するための発注準備を進めています。

基本目標4「みどりと都市が調和したうるおいのあるまち」  
の分野でございますが、環境保全については、大日地区での環境基準を超過した地下水への対応として、3地点のうち2地点目の地質ボーリング調査と観測井戸の設置及び周辺の民間井戸の調査が終了しました。引き続き汚染機構の解明に向け、3地点目の地質ボーリング調査と観測井戸の設置等の準備を進めています。

循環型社会については、家庭系ごみの収集運搬体制の充実を図るため、4月1日から可燃ごみの祝休日収集を開始しました。また、家庭系ごみ処理手数料制度については、現在、利用しているごみ袋の減産調整及び取扱店への説明を行うなど、9月1日の導入に向け、準備を進めています。

住環境については、都市公園事業として、園内照明灯のLED化工事の発注準備を進めています。

生活基盤については、市内の排水対策として、栗山山梨線の道路排水施設整備の発注に向け、準備を進めています。

また、浸水対策事業として、四街道雨水幹線の溢水解消に向け、調整池の測量等の発注準備を進めています。

水道事業では、安定した給水を確保するため、大日地先及び栗山地先の配水改善工事を進めています。

基本目標5「にぎわいと活力にあふれるまち」  
の分野でございますが、道路・交通については、安全・安心な交通環境を整備するため、大日12号北線の道路改良工事及び山梨南波佐間線の交通安全施設

整備工事の発注準備を進めています。

公共交通サービスの充実では、4月1日からさつきヶ丘においてデマンド型乗合タクシーの実証運行を開始しましたが、現在、新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、一時乗合を中断しています。

市街地形成については、成台中土地区画整理事業において、進出企業が建築に着手するとともに、3年度の換地処分に向けた法的手続など、引き続き適正な組合運営を促しています。

産業については、中心市街地と商業の活性化を促進するため、4月から空き店舗等活用事業補助金の募集を開始しました。

基本目標6「ともに創る将来に向けて持続可能なまち」の分野でございますが、みんなで地域づくりについては、「みんなで地域づくり事業提案制度（コラボ四街道）」において、2月に採択された4事業に対し、各団体への補助金交付等の手続を進めています。

以上、これまでの施政の概要について申し上げます。

今後とも、市勢発展のため、全力を傾注し、市政の課題に取り組んでまいります。

議員各位におかれましては、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和2年6月1日

四街道市長 佐 渡 斉